

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

**警告**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- トランス電源ユニット（屋外用）の取付けおよび詳細については、トランス電源ユニットに付属の取付説明書を参照ください。

<施工上のご注意>

**注意**

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
ポスト、照明等のオプション品は弊社カタログに記載の指定品を取付けてください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
・φ4ネジ：1.5N・m ± 0.5N・m (15±5kgf・cm)

<施工上のご注意 つづき>

ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- オプションの切り文字サイン等（3点止め）を取付ける場合、取付ける位置を決める時に取付けが可能か確認してください。
取付ける位置がボード本体の中心側になると手が届かず、取付けができなくなります。
- ボード本体には養生シートが貼られています。施工後は必ず養生シートをはがしてください。また、ボード本体にオプションを取付ける場合は、取付ける面の養生シートを先にはがしてから取付けてください。

<基礎工事についてのご注意>

注意

- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

ポイント

- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

<電気配線工事について>

注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。故障や漏電した場合に感電する恐れがあります。

ポイント

- 照明用配線と信号線は電線管により隔離してください。
- ACアダプタ、およびAC100V照明用配線にはVVFφ1.6の単線2芯を、インターホン子機用信号線はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。

■梱包明細表

【1】 本体

名 称	略 図	員 数
ボード本体 H09		1
ボード本体 H12		1

【2】 本体（面付用）

名 称	略 図	員 数
ボード本体 面付用 H09		1
ボード本体 面付用 H12		1
【2-1】φ4×25トラスタッピンネジ3種		4
【2-2】M4ターンナット		8
【2-3】M4平座金(ミガキ丸)		4
【2-4】M4六角ナット		4
【2-5】M6ターンナット		4
【2-6】M6平座金(ミガキ丸)		4
【2-7】M6六角ナット		4

【3】 端部柱

名 称	略 図	員 数	
		H18	H24
端部柱		1	1
スペーサー		8	10
上段用横材端部カバー		1	1
【3-1】φ4×16ナベドリルネジ		8	10

【4】 連結部材

名 称	略 図	員 数	
		H18	H24
連結部材		1	1
スペーサー		8	16
【4-1】φ4×13ナベドリルネジ		8	16
【4-2】φ4×35ナベドリルネジ		6	6

【8】 ストレート継手

名 称	略 図	員 数
笠木165ストレート継手		1

【5】 横材セット（上段・巾木）

名 称	略 図	員 数
巾木ASSY		1
巾木		1
上段用横材		1
中段用横材		1
中段用横材取付金具		2
【5-1】φ4×25ナベタッピンネジ2種		4
【5-2】φ4×16ナベドリルネジ		20
取付説明書<B094>	—	1
取扱説明書<UB017>	—	1

【6】 横材セット（中段）

名 称	略 図	員 数
化粧目地		2
中段用横材		1
中段用横材取付金具		2
【6-1】φ4×16ナベドリルネジ		16

【7】 笠木

名 称	略 図	員 数
笠木165		1
笠木165ベース		1
笠木165キャップ		2
笠木165ベースキャップ		2

【9】 笠木（コーナー用）

名 称	略 図	員 数
笠木165コーナー用		左右各1
笠木165ベースコーナー用		左右各1
笠木165キャップ		2
笠木165コーナー継手		1
笠木165ベースキャップ		2
【9-1】φ4×16ナベドリルネジ		4

【10】 コーナー柱

名 称	略 図	員 数	
		H18	H24
コーナー柱		1	1
コーナー柱キャップ		1	1

【11】 ポスト取付部品

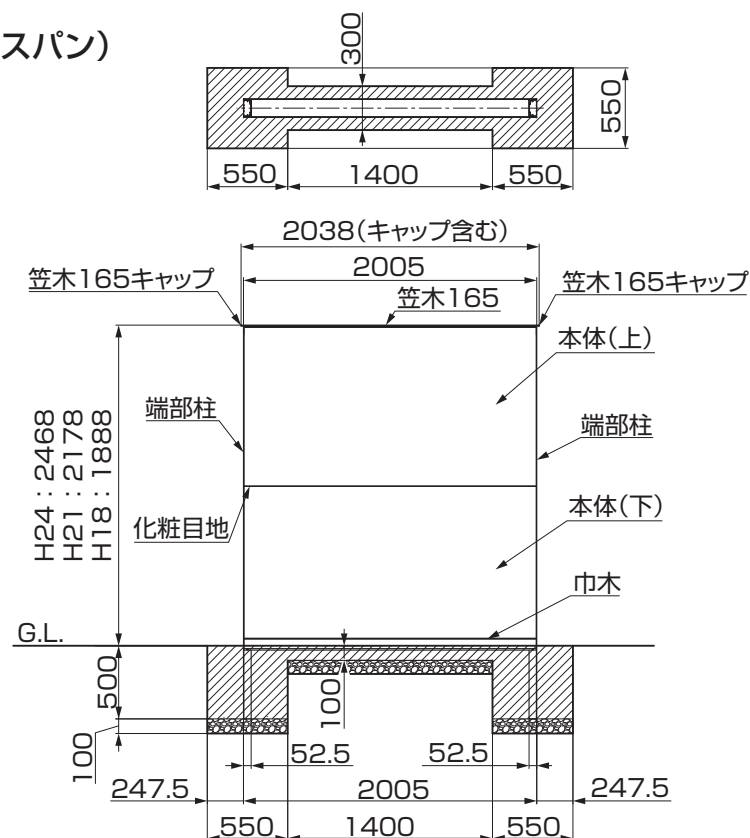
名 称	略 図	員 数
ポスト取付部品A		
ポスト取付部品B		
【11-1】M4×10十字穴付き六角ボルト		
【11-2】M4六角袋ナット		
【11-3】M4バネ座金		
【11-4】M4平座金		
【11-5】φ4×25サラドリルネジ		
【11-6】M4ターンナット		
【11-7】φ4×20トラスタッピンネジ3種		

【12】 延長用巾木

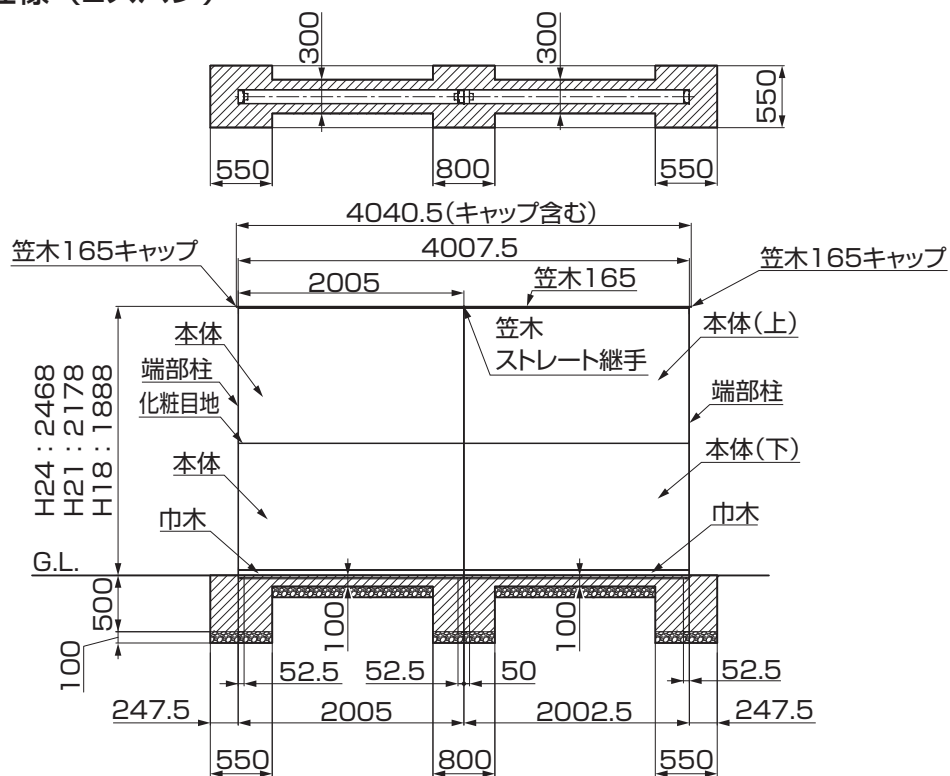
名 称	略 図	員 数
延長用巾木		1
中段用横材取付金具		2
【12-1】φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		12

1. 基礎寸法と各部の名称

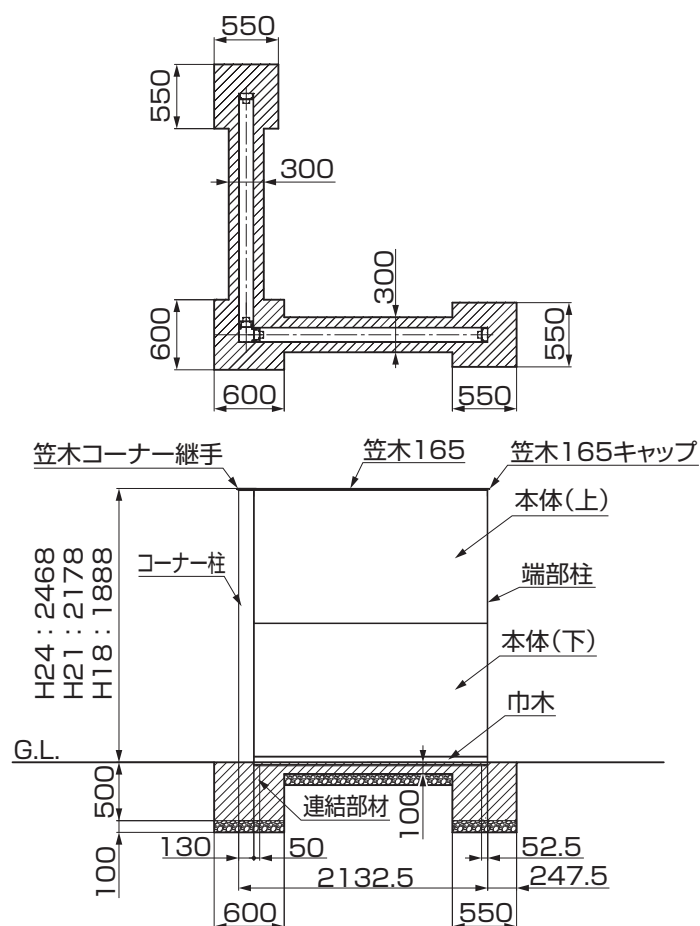
1-1 単独仕様（1スパン）



1-2 連結仕様 (2スパン)

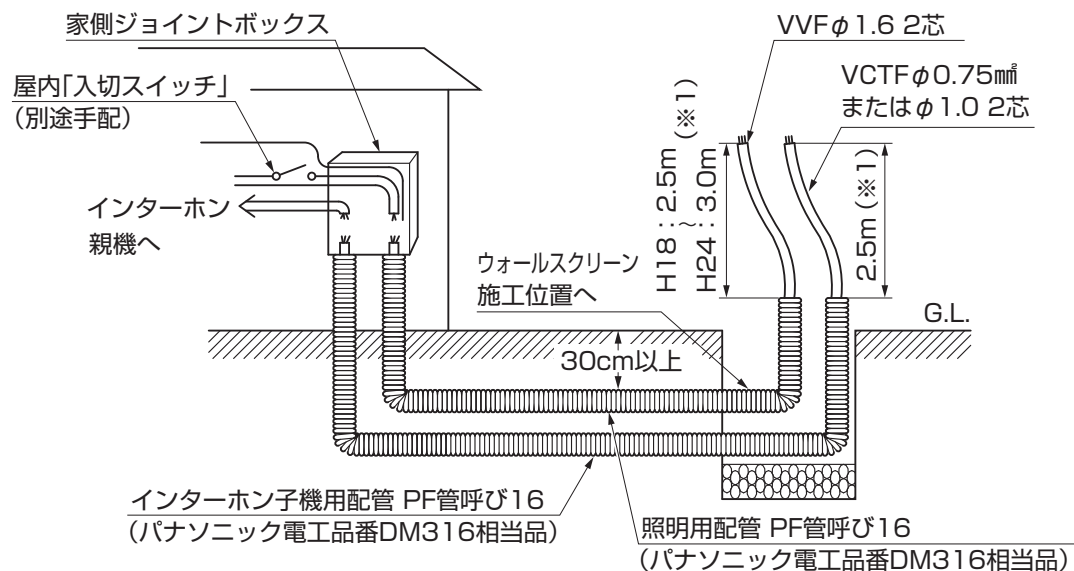


1-3 コーナー仕様 (1スパン+1スパン)

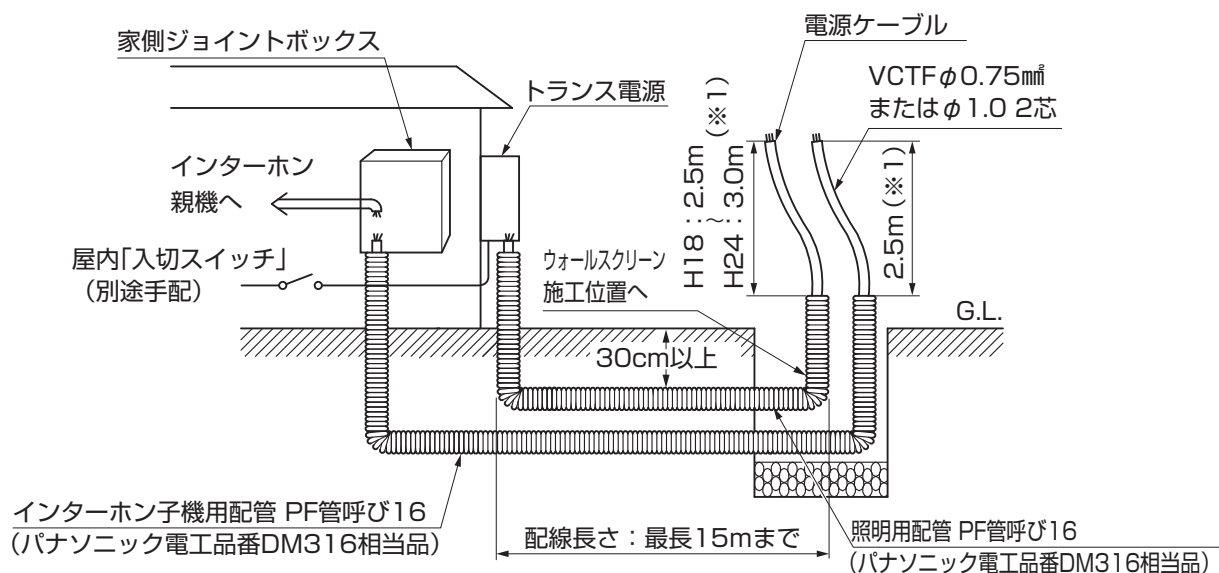


2. 配線工事 ※インターホン・照明を取付ける場合

2-1 AC100V配線（AC100V照明・ACアダプタを使用する場合）



2-2 DC12V配線（トランス電源ユニットを使用する場合）

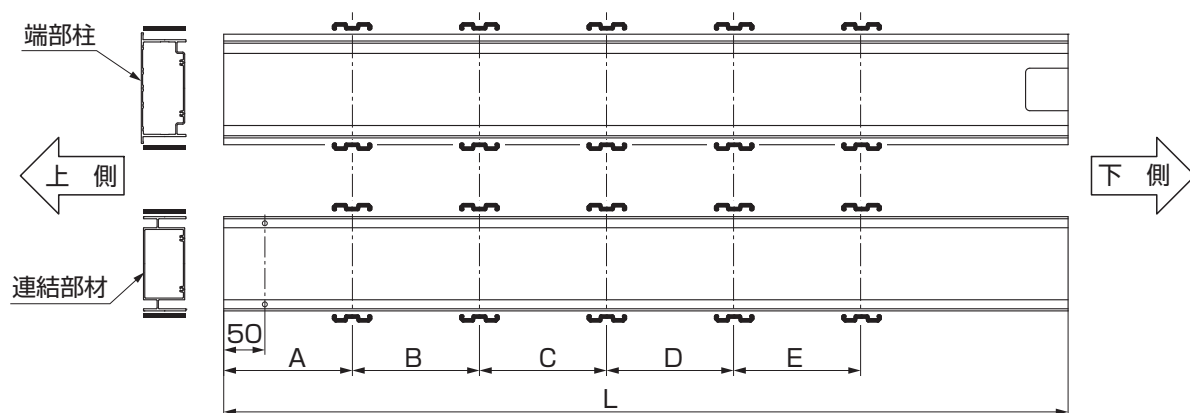


ポイント

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできなくなります。
- 配管はG.L.よりも200mm程度立上げ、パテ埋めなどでの処理を施してください。
- 照明用配線は柱の上端から引出します。また、インターホン子機用配線は柱側面から引出します。取付方法を確認し、作業内容に合せた配線長さを考慮してください。(※1)

3. 事前準備

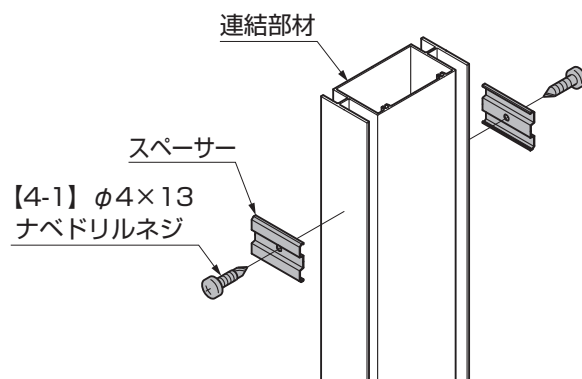
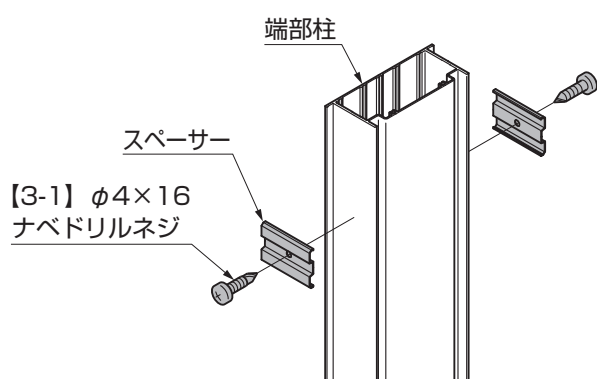
3-1 スペーサーの取付け



スペーサー取付寸法表						
呼称	L	A	B	C	D	E
H18	2371	155	300	300	600	—
H21(本体(上):H09)	2661(※1)	155	300	300	550	400
H21(本体(上):H12)	2661(※1)	200	400	400	650	—
H24	2951	200	400	400	600	400

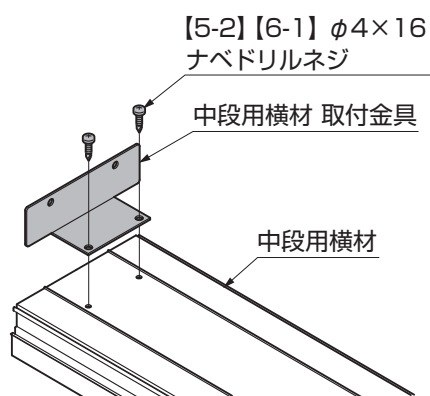
ポイント

- 上図の「」と「」はスペーサーの取付け位置を示します。
- H21の場合はH24用部材を左表のL寸法(※1)に上側から切詰めてください。



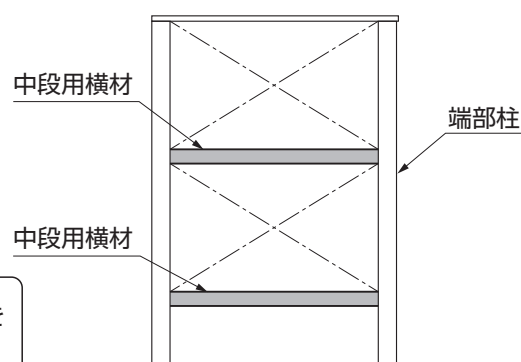
①スペーサーを端部柱または連結部材に【3-1】または【4-1】で取付けてください。

3-2 中段用横材取付金具の取付け



ポイント

- 中段用横材2本分を組立ててください。

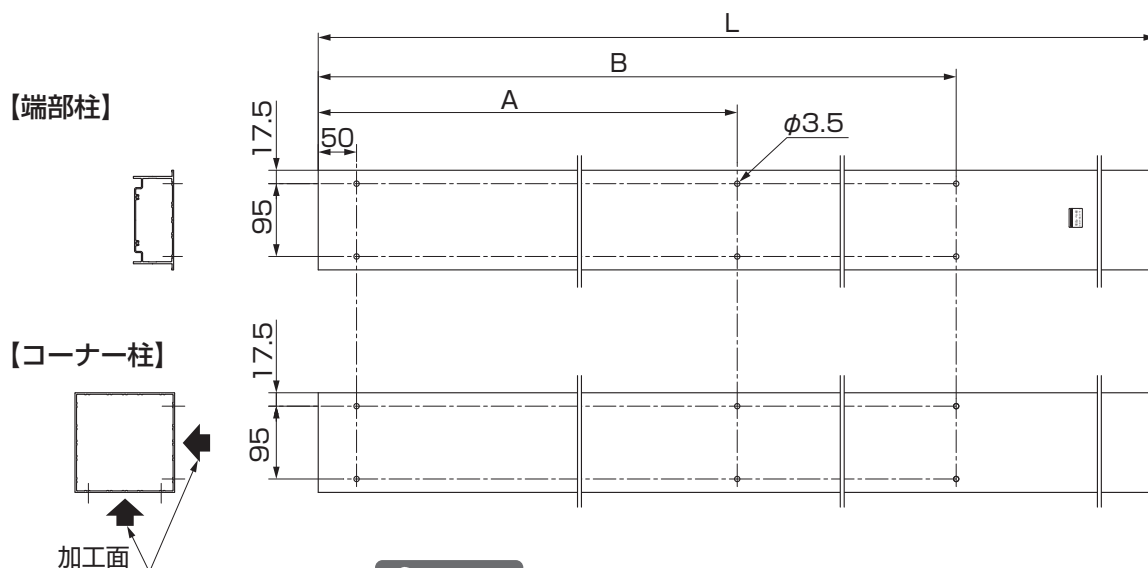


①中段用横材取付金具を中段用横材に【5-2】、【6-1】で取付けてください。

3. (つづき)

3-3 連結仕様およびコーナー仕様の場合

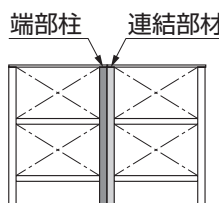
(1) 端部柱およびコーナー柱の加工 ※コーナー柱はコーナー仕様の場合の加工です。



ポイント

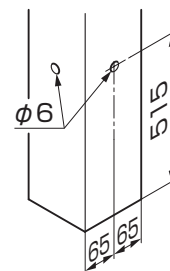
【連結仕様の場合】

- 連結部材を取付ける端部材のみ加工してください。



【コーナー仕様の場合】

- 上図であけたコーナー柱のφ3.5と対象の面にφ6の水抜き穴をあけてください。

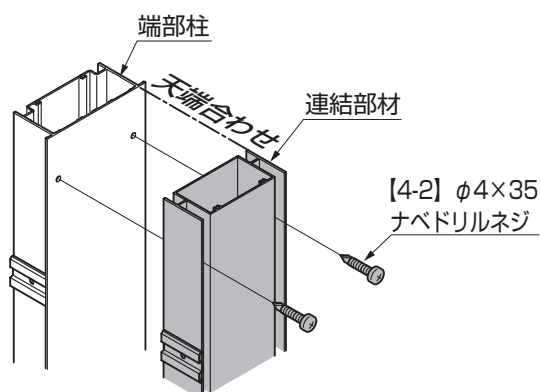


連結部材取付穴寸法表			
呼称	L	A	B
H18	2371	861.5	1774.5
H21	2661	861.5	2064.5
H24	2951	1151.5	2354.5

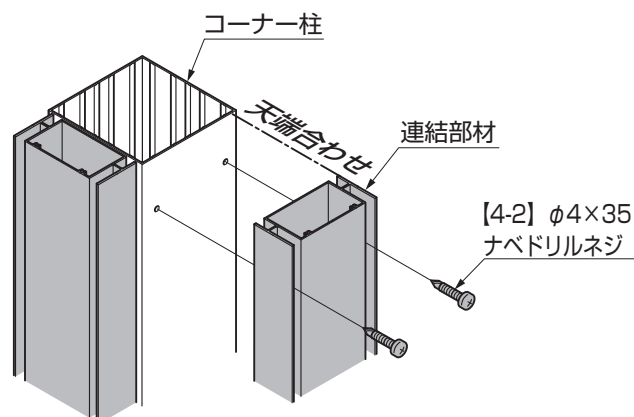
① 端部柱またはコーナー柱にφ3.5の連結部材取付穴をあけてください。

(2) 連結部材の取付け

【連結仕様の場合】



【コーナー仕様の場合】



ポイント

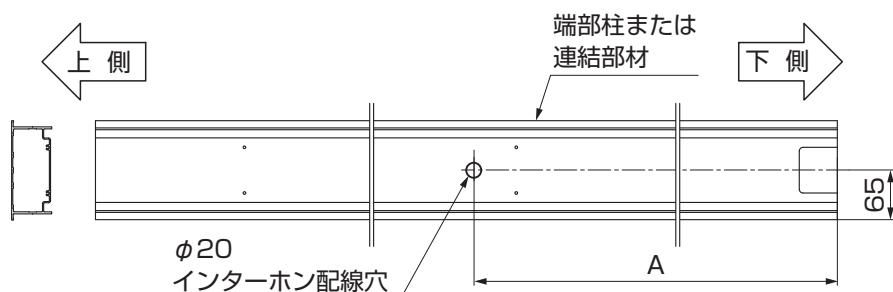
- 連結部材を取付ける際は柱の天端と連結部材の天端を合わせて取付けてください。

① 連結部材を柱に【4-2】で取付けてください。

4. インターホンを取付ける場合の事前準備

※インターホンの取付け方法は
P.23を参照してください。

4-1 端部柱または連結部材の加工

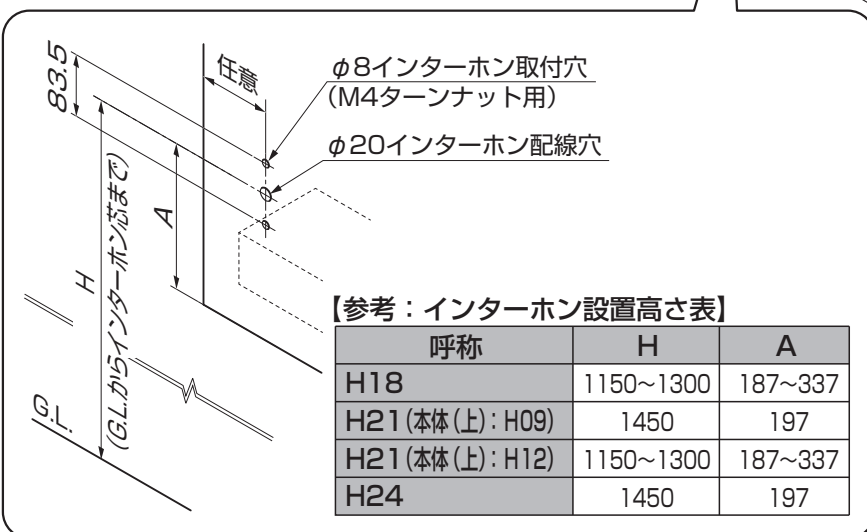
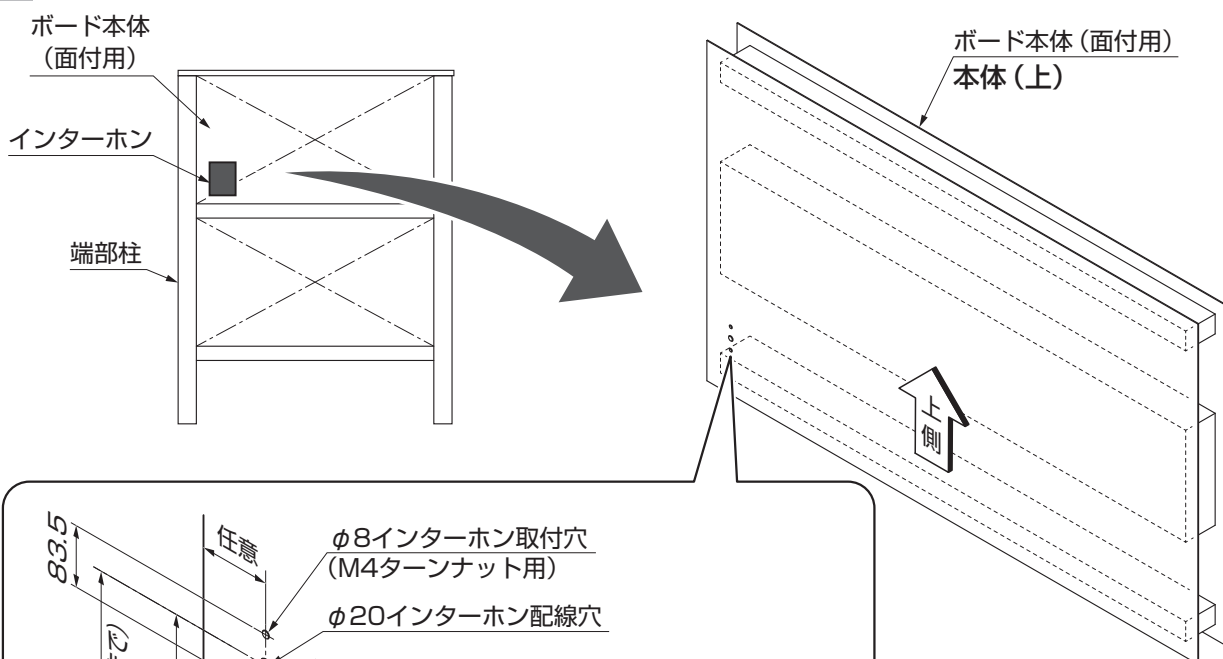


インターホン配線穴寸法表

呼称	A
H18	1530
H21 (本体 (上) : H09)	1820
H21 (本体 (上) : H12)	1530
H24	1820

①端部柱 (または連結部材) にφ20インターホン配線穴をあけてください。

4-2 ボード本体の加工



①ボード本体 (面付用) にφ20インターホン配線穴とφ8インターホン取付穴をあけてください。

ポイント

- インターホンを取付ける位置はボード本体 (面付用) の発泡材が無い位置に設定してください。発泡材の位置だと、インターホンが取付けられません。

5. 照明を取付ける場合の事前準備

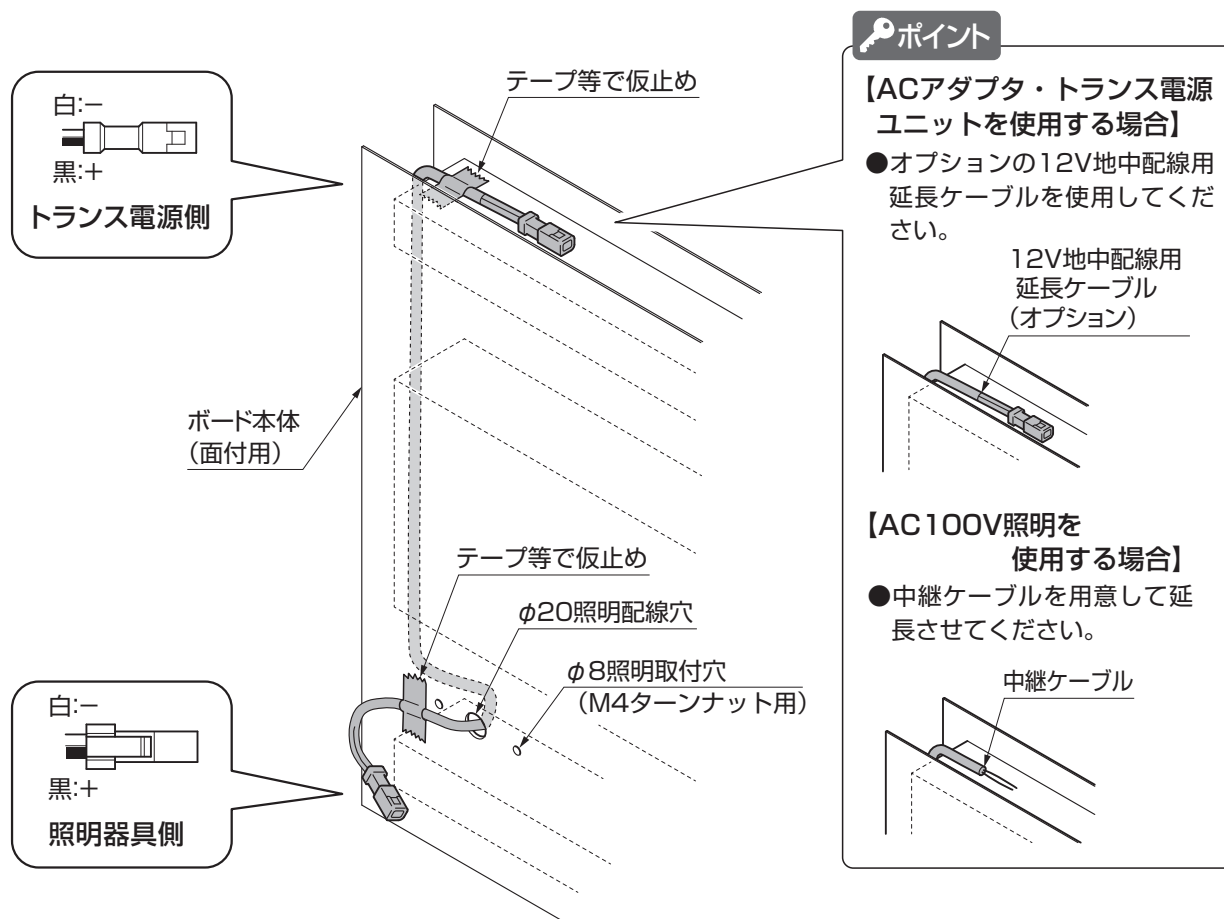
※照明の取付け方法は
P.23～P.24を参照してください。

5-1 端部柱または連結部材の加工



①端部柱（または連結部材）にφ20照明配線穴をあけてください。

5-2 ボードの加工



①ボード本体（面付用）にφ20照明配線穴とφ8照明取付穴をあけてください。

②ボード本体（面付用）に配線をテープ等で仮止めしてください。

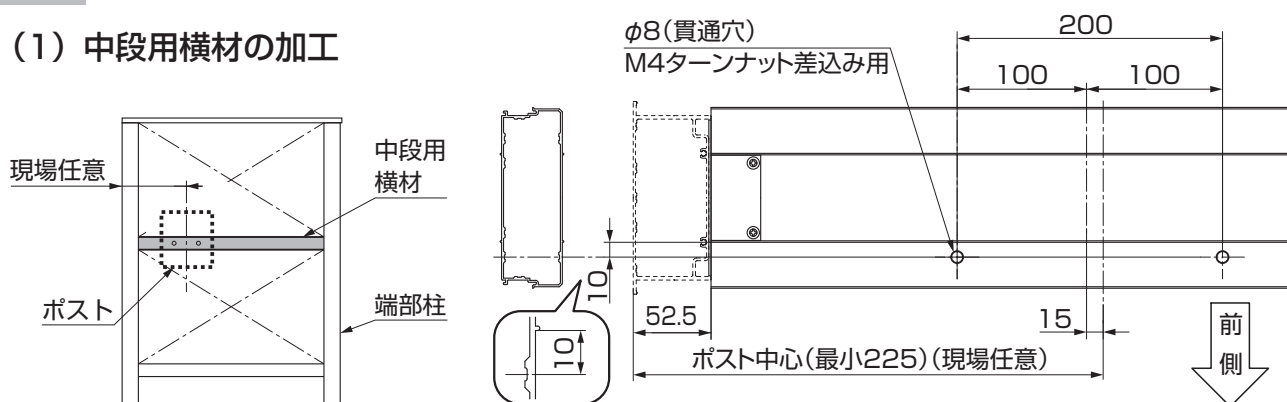
ポイント

- 照明を取付ける位置はボード本体（面付用）の発泡材が無い位置に設定してください。発泡材の位置だと照明が取付けられません。

6. ポストを取付ける場合の事前準備

6-1 部材の加工

(1) 中段用横材の加工

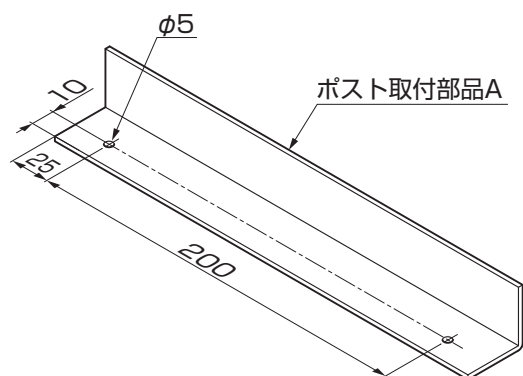


ポイント

- φ8の穴あけ加工は貫通させてください。

- ①ポストの取付け位置を確認してください。
- ②中段用横材にポスト芯の位置を出してφ8の穴をあけてください。

(2) ポスト取付部品Aの加工

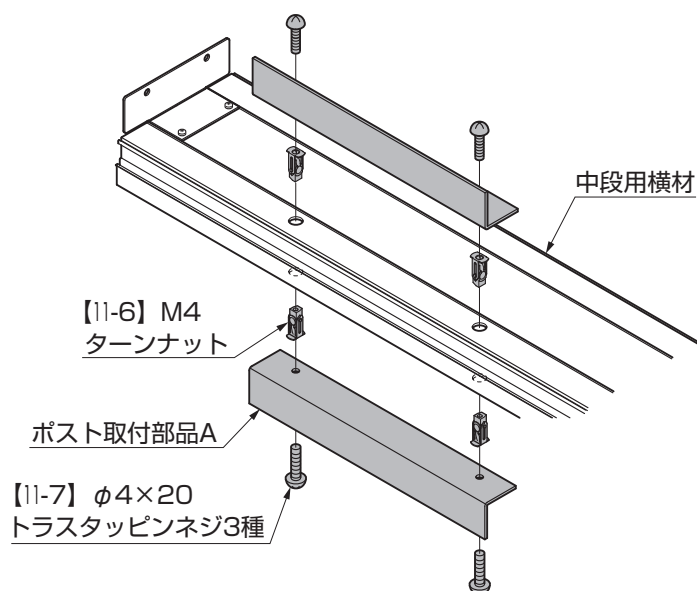


- ①ポスト取付部品Aにφ5の穴をあけてください。

ポイント

- ポスト取付部品Aは2本穴加工を行なってください。

6-2 ポスト取付部品Aの取付け



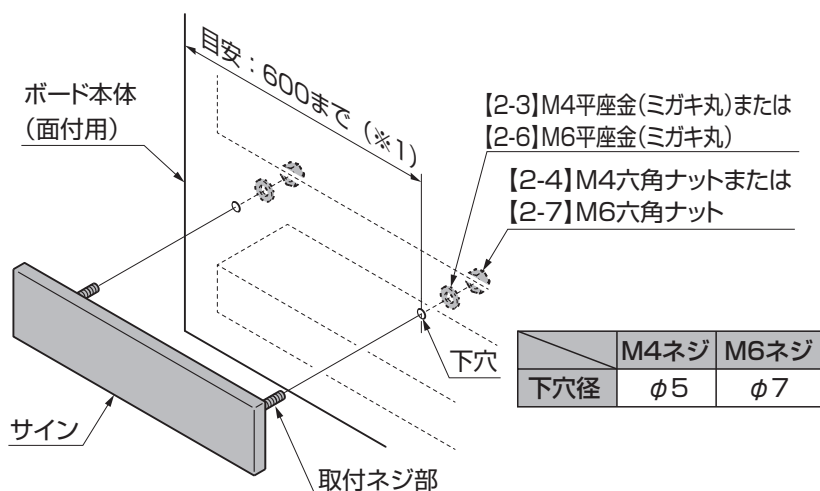
- ①中段用横材にあけたφ8の穴に【11-6】をはめ込んでください。
- ②ポスト取付部品Aを【11-7】で中段用横材に取付けてください。

7. サインを取付ける場合の事前準備

ポイント

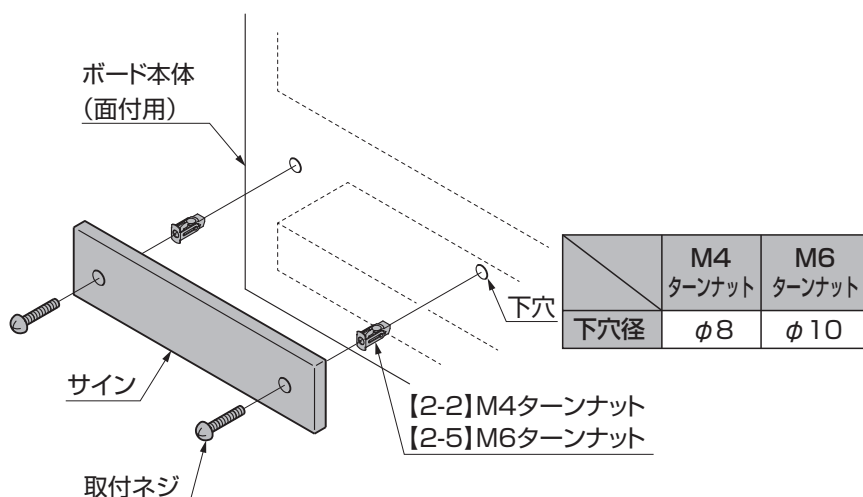
- サインには「施工時に取付けが必要なサイン」と「施工後でも取付けが可能なサイン」があります。
 - ・施工時に取付けが必要なサイン
：六角ナット（M4またはM6）と平座金（M4用またはM6用）を使用します。
 - ・施工後でも取付けが可能なサイン
：ターンナット（M4またはM6）を使用します。
- 施工時はサインの取付説明書を参照してください。
- サインを取付ける位置はボード本体（面付用）の発泡材が無い位置に設定してください。発泡材の位置だとサインが取付けられません。
- 切り文字サインSなど取付けが可能な位置か確認してください。ボード本体の中心より配置すると、ナットで固定する際に手が届かず取付けができなくなります。
- サインを取付ける前に、必ずボード本体の養生シートをはがしてください。

7-1 施工時に取付けが必要なサインの場合 ※図は2点止めの場合を示します。



- ①サインを取付ける位置（寸法）を確認してください。
- ②下穴をボード本体（面付用）にあけてください。
- ③サインをボード本体（面付用）に取付けてください。

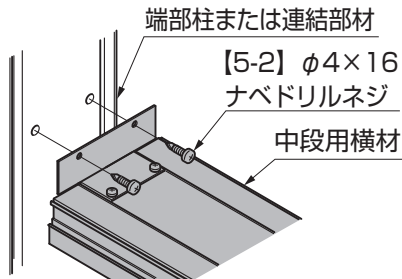
7-2 施工後でも取付けが可能なサインの場合 ※図は2点止めの場合を示します。



- ①サインを取付ける位置（寸法）を確認してください。
- ②下穴をボード本体（面付用）にあけてください。
- ③サインをボード本体（面付用）に取付けてください。

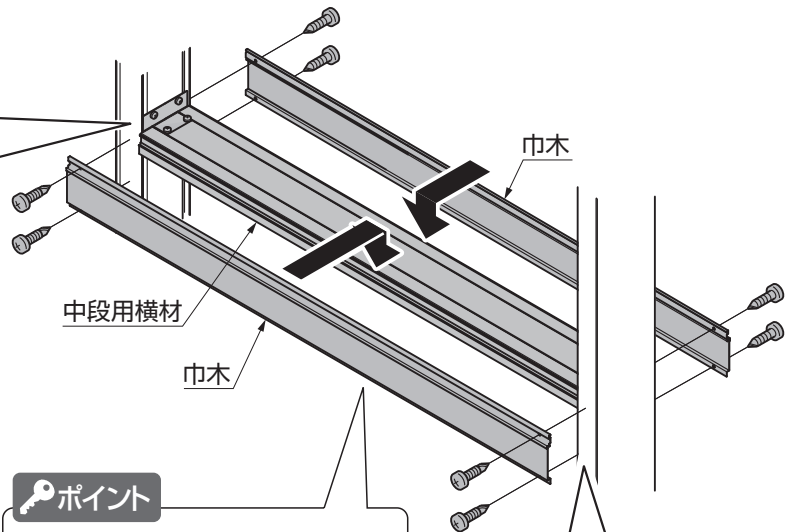
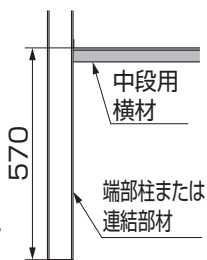
8. 本体の建込み

8-1 巾木の取付け



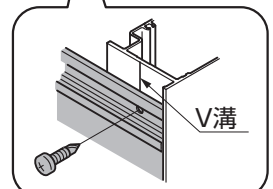
ポイント

- 端部柱または連結部材の下
端から中段用横材の天端ま
で、570mm になるように
してください。



ポイント

- 巾木のツメを図の
ように中段用横材
とはめ合わせてく
ださい。



- ① 端部柱または連結部材に中段用横材を【5-2】で取付けてください。
- ② 巾木を中段用横材のツメに、はめ合わせてください。
- ③ 巾木を端部柱または連結部材に【5-2】で取付けてください。

ポイント

【延長巾木を使用する場合】

- 「15. 延長巾木を使用する場合」を参
照して取付けを行なってください。

8-2 本体の建込みと配線の引込み

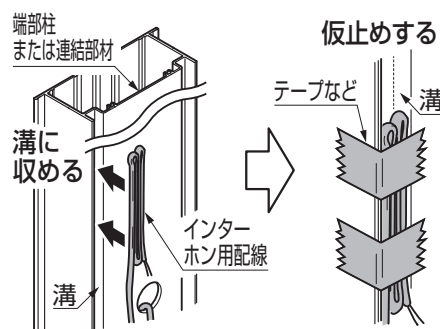
ポイント

- インターホン、照明を取付ける場合は、建込み時に取付け位置に応じて、左右いずれかの端部柱下から配線を引込んでください。

ポイント

【インターホンを取付ける場合】

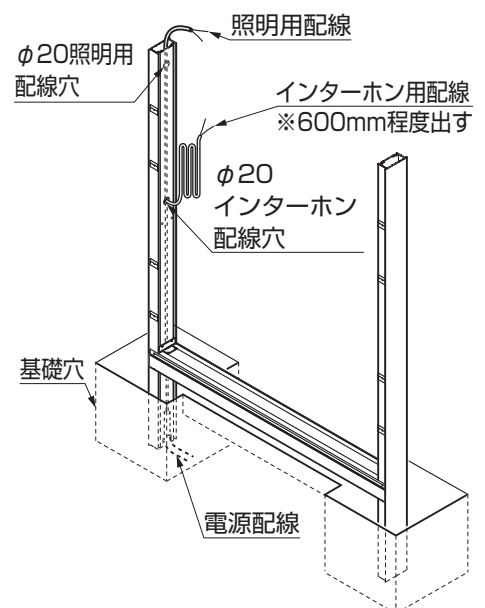
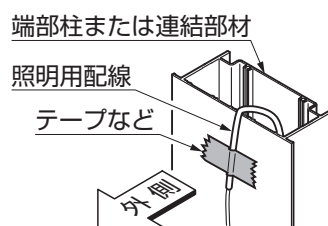
- インターホン用配線はインターホン用配線通し穴から600mmを目安に引出してください。
- 引出したインターホン用配線は束ねて、端部柱または連結部材の溝に収めてテープなどで仮止めしてください。



ポイント

【照明を取付ける場合】

- 照明用配線は端部柱または連結部材の上部に引出してください。
- 引出した照明用配線はテープなどで端部柱または連結部材の外側に仮止めしてください。



- ① 本体を基礎穴に建込み、添え木などで仮固定してください。

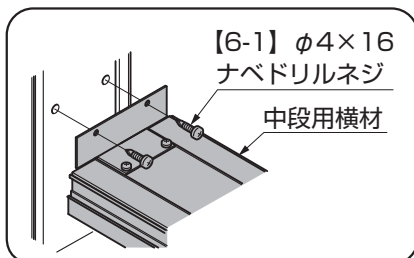
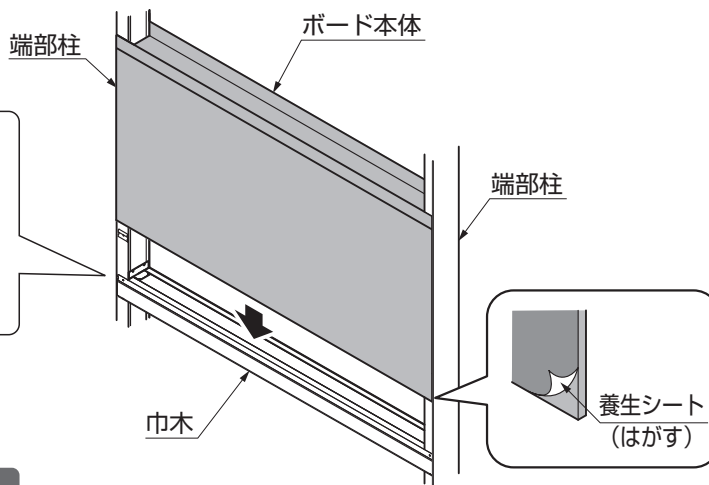
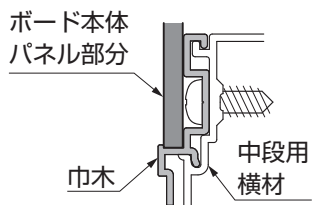
9. 本体の取付け

※本図は単独仕様を示します。
※連結仕様・コーナー仕様も同様の取付けになります。

9-1 本体（下）のはめ込み

ポイント

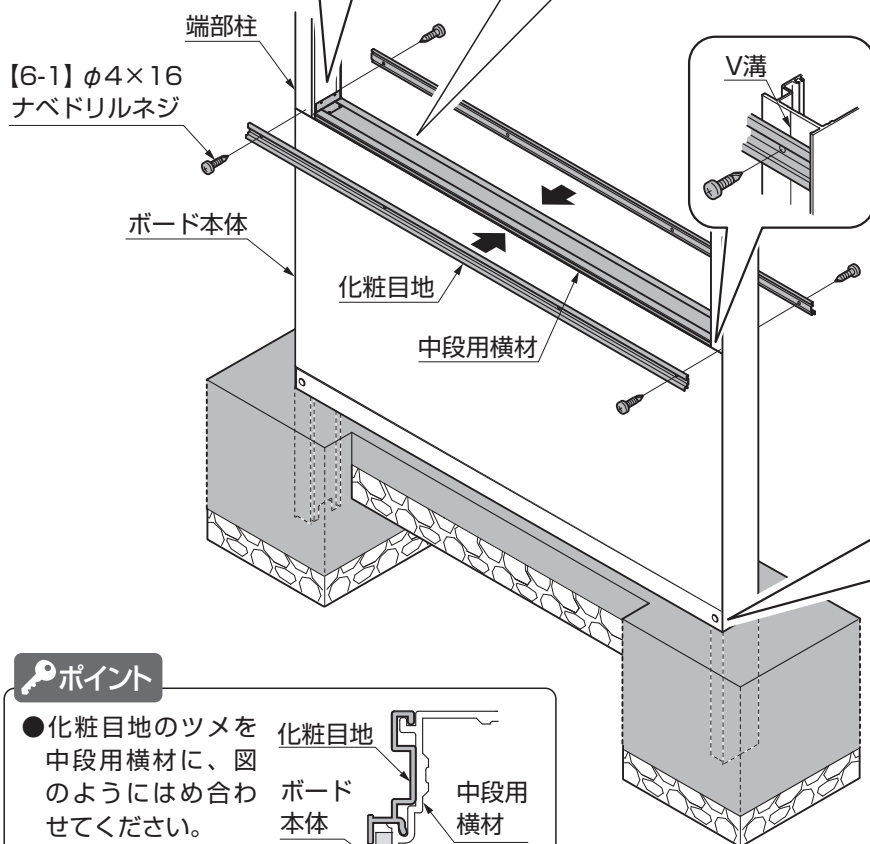
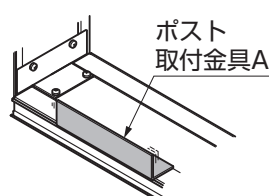
- ボード本体のパネル部分が、巾木の上に乗ったことを確認してください。



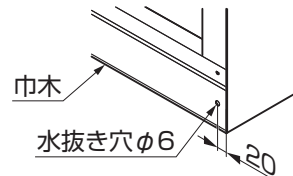
ポイント

【ポストを取付ける場合】

- ポスト取付金具Aのネジを緩めて化粧目地を取付けやすくしてください。

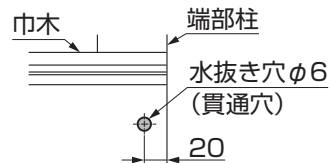


【水抜き穴加工】



ポイント

- 水抜き穴は端部柱または連結部材まで貫通させてください。



ポイント

- 基礎の打設前に開口寸法・柱の倒れ・左右柱の高低差などの確認して、基礎の打設をしてください。
- 基礎の打設後、施工寸法の狂いがないか確認してください。

- ①両側の端部柱に沿って、ボード本体を巾木までスライドさせてください。
- ②端部柱に中段用横材を【6-1】で取付けてください。
- ③化粧目地を中段用横材のツメにはめ合わせてください。

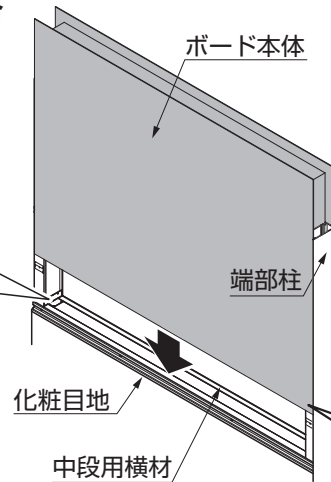
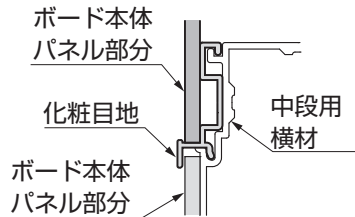
- ④化粧目地を端部柱に【6-1】で取付けてください。
- ⑤基礎を打設してください。
- ⑥φ6水抜き穴をそれぞれの柱にあけてください。

9-2 本体（上）のはめ込み

(1) インターホンを取付けない場合

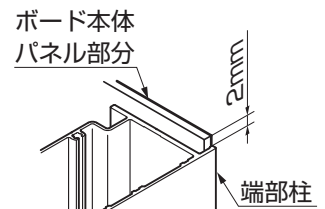
ポイント

- ボード本体のパネル部分が、化粧目地に乗ったことを確認してください。



ポイント

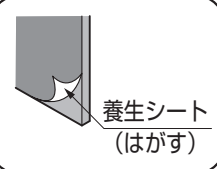
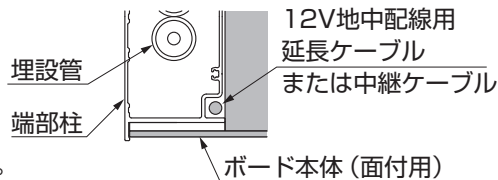
- ボード本体パネル部分が2mm以上出の場合は、取付けているネジを緩めて中段用横材を下げて調整してください。



ポイント

【照明を取付ける場合】

- 延長ケーブル（または中継ケーブル）は、ボード本体（面付用）をはめ込む時に、端部柱の溝に収めるようにしてください。

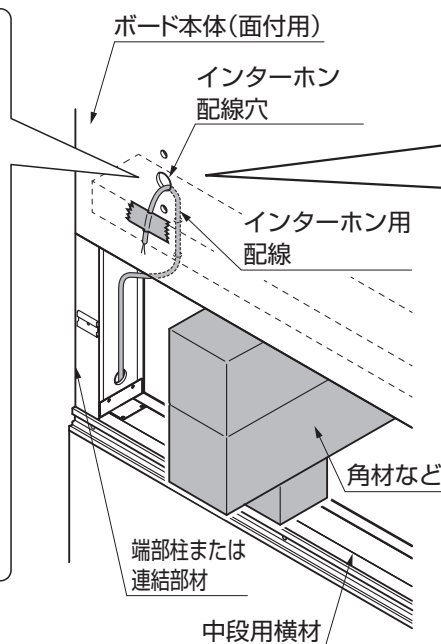
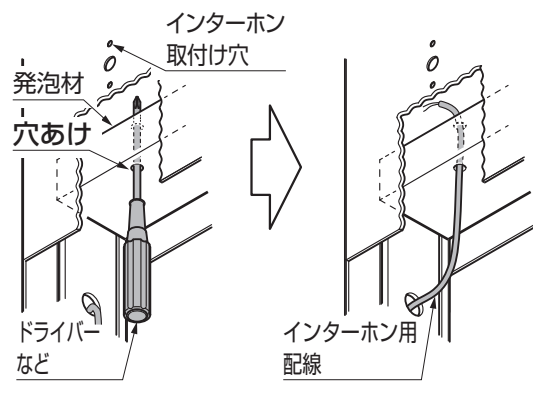


①両側の端部柱に沿って、ボード本体を化粧目地までスライドさせてください。

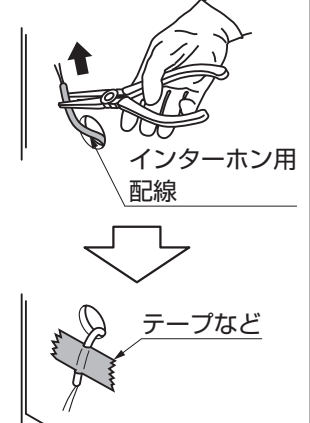
(2) インターホンを取付ける場合

ポイント

- 先にボード本体（面付用）の発泡材に配線用の穴を、ドライバーなどで下からあけてください。穴をあける位置はインターホンの取付位置を目安にしてください。



ラジオペンチなどで引き出す



- ①ボード本体（面付用）下側の発泡材に穴をあけてください。
- ②角材などを中段用横材の上に置いてください。
- ③両端の端部柱に沿ってボード本体を角材の上に置いてください。

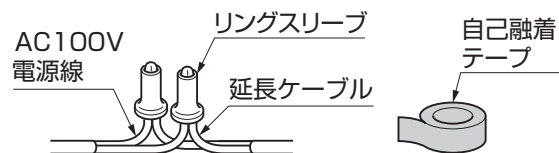
- ④インターホン配線をあけた穴に差込んでください。
- ⑤インターホン配線穴からラジオペンチ等で外側に引き出してボード本体にテープで仮止めしてください。
- ⑥角材を取外して、ボード本体（面付用）を化粧目地までスライドさせてください。

10. 照明の配線 ※照明を取付ける場合の作業です。

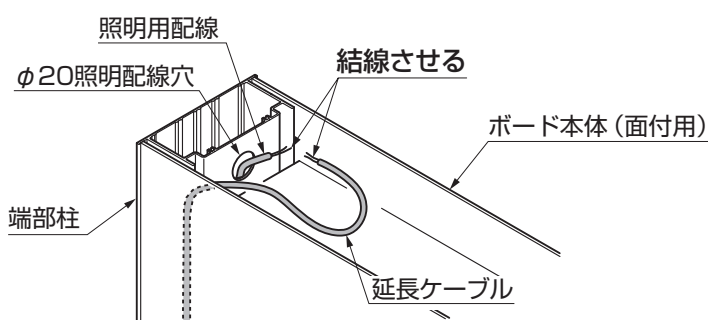
10-1 AC100V配線（AC100V照明、ACアダプタを使用する場合）

⚠ 警告

●配線接続部はリングスリーブで確実にし、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。不完全な場合、絶縁不良による火災・感電の原因になります。

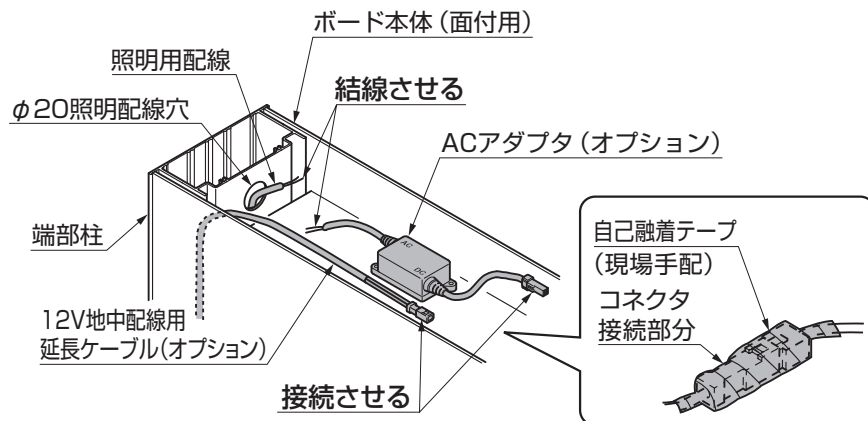


(1) AC100V照明を使用する場合



①照明用配線と延長ケーブルを結線してください。

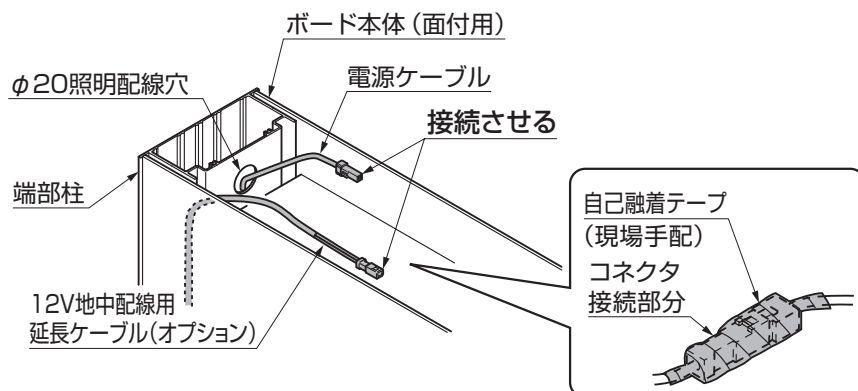
(2) ACアダプタを使用する場合



①照明用配線とACアダプタを結線してください。

②ACアダプタと12V地中配線用のケーブルのコネクタを接続してください。

10-2 DC12V配線（トランス電源ユニットを使用する場合）



①電源ケーブルと12V地中配線用ケーブルのコネクタを接続してください。

11. 上段用横材の取付け

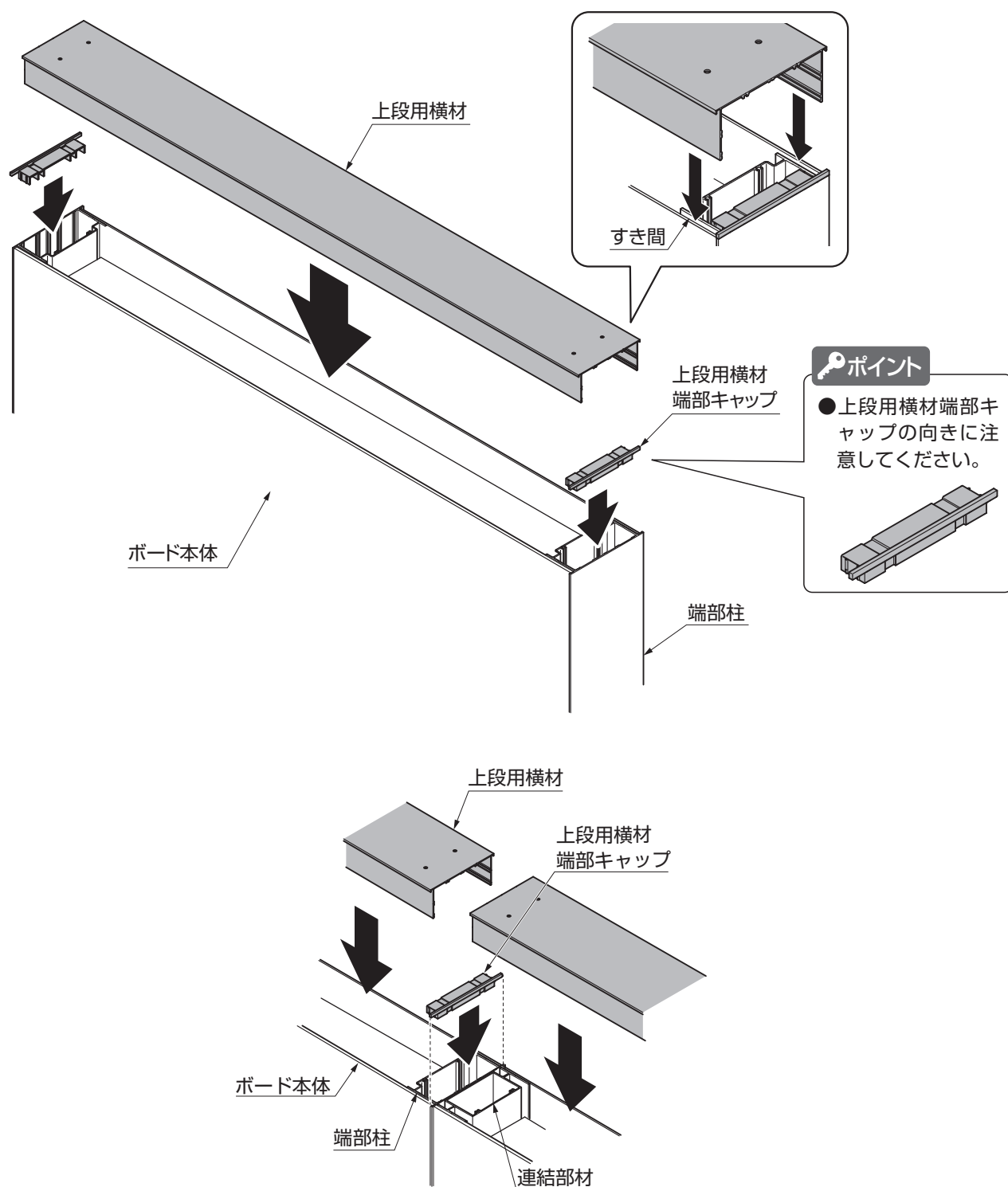


図11-1 連結仕様の場合

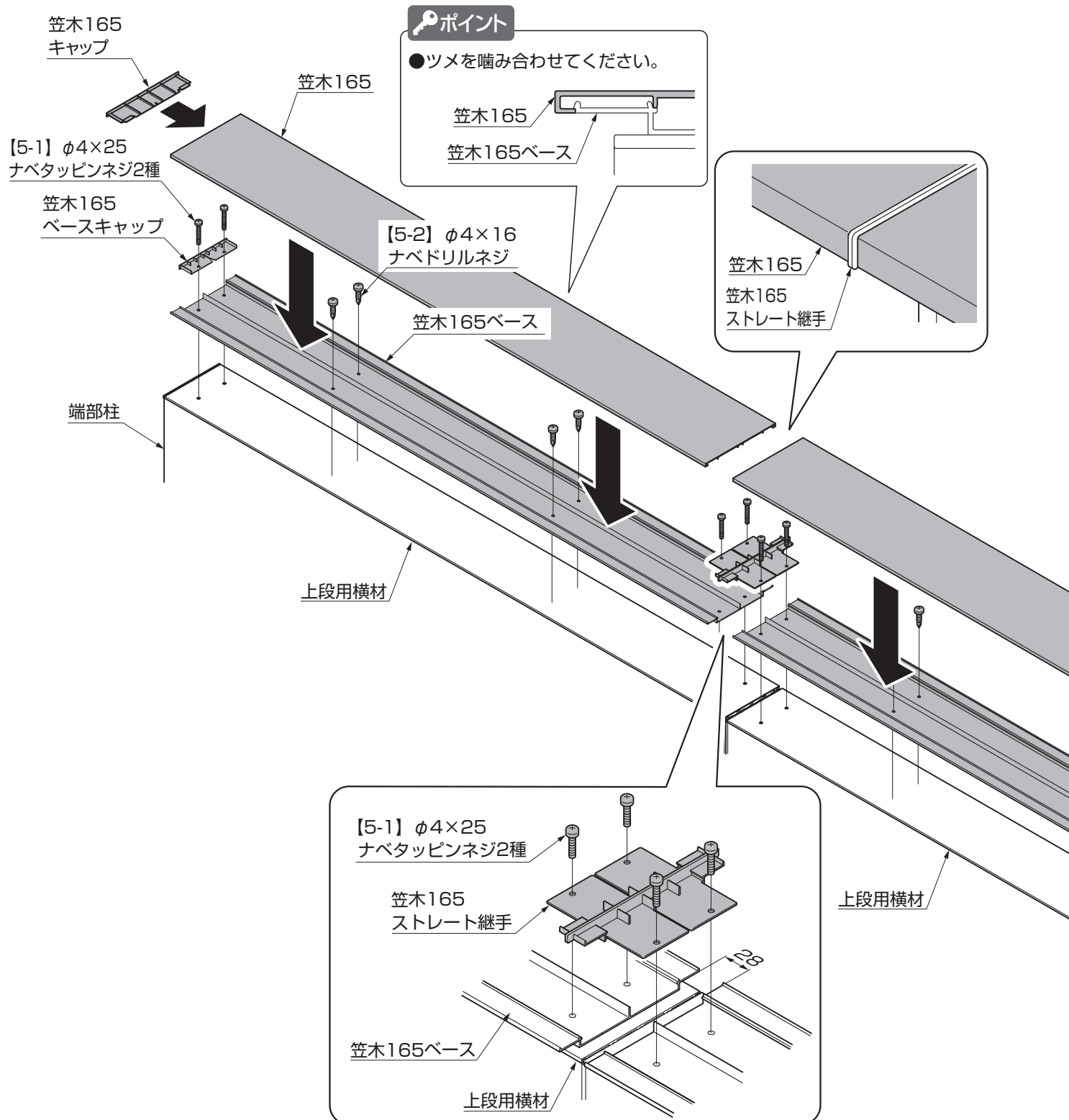
- ① 上段用横材端部キャップを端部柱にはめ込んでください。
- ② 上段用横材をボード本体と端部柱のすき間に差込んでください。

12. 笠木の取付け 単独仕様・連結仕様の場合

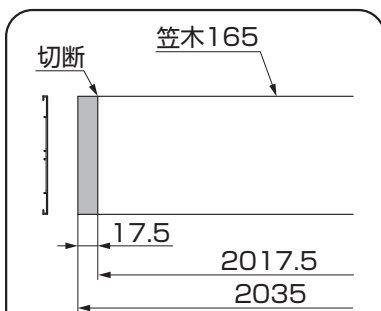
ポイント

【ポイントループを接続する場合】

- 笠木165ベースや笠木165を取付ける前に、ポイントルーフを接続してください。ポイントルーフの接続方法は「Gルーフ ポイントルーフタイプ 取付説明書 <E422>」を参照してください。
- ※笠木165ベース、笠木165の切断加工があります。



- ① 笠木165ベース、笠木165ベースキャップ、笠木165ストレート継手を【5-1】、【5-2】で取付けてください。
- ② 笠木165を笠木ベースにはめ込んでください。
- ③ 笠木165キャップを笠木165に取付けてください。



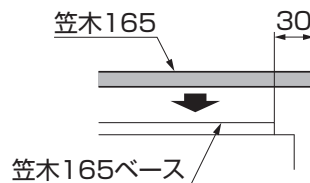
ポイント

【2スパン以上連結する場合】

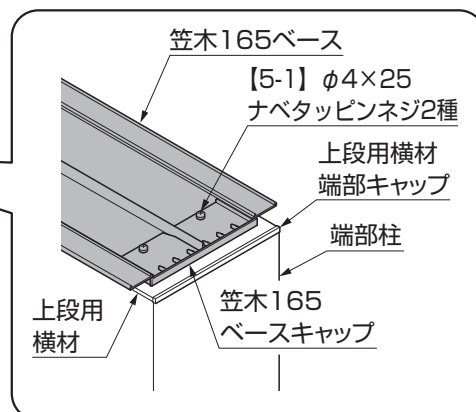
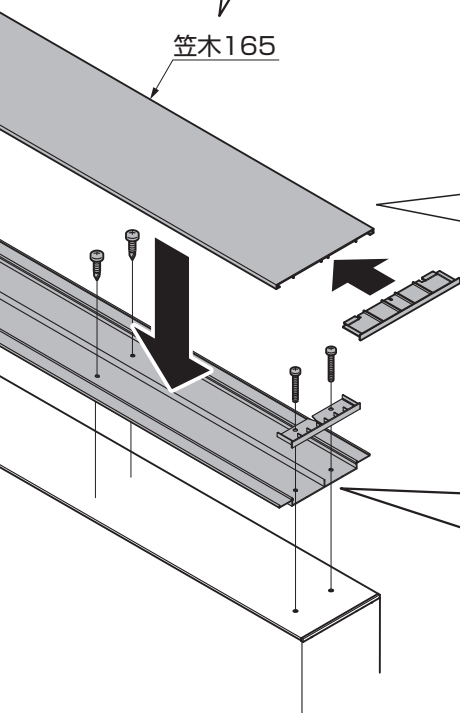
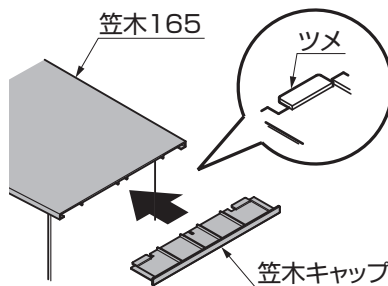
- 中間に入る笠木165は35mm切断してください。

ポイント

- 笠木165が笠木165ベースから30mm出るように取付けてください。



- 笠木キャップは、両側のツメが上に来る向きで取付けてください。

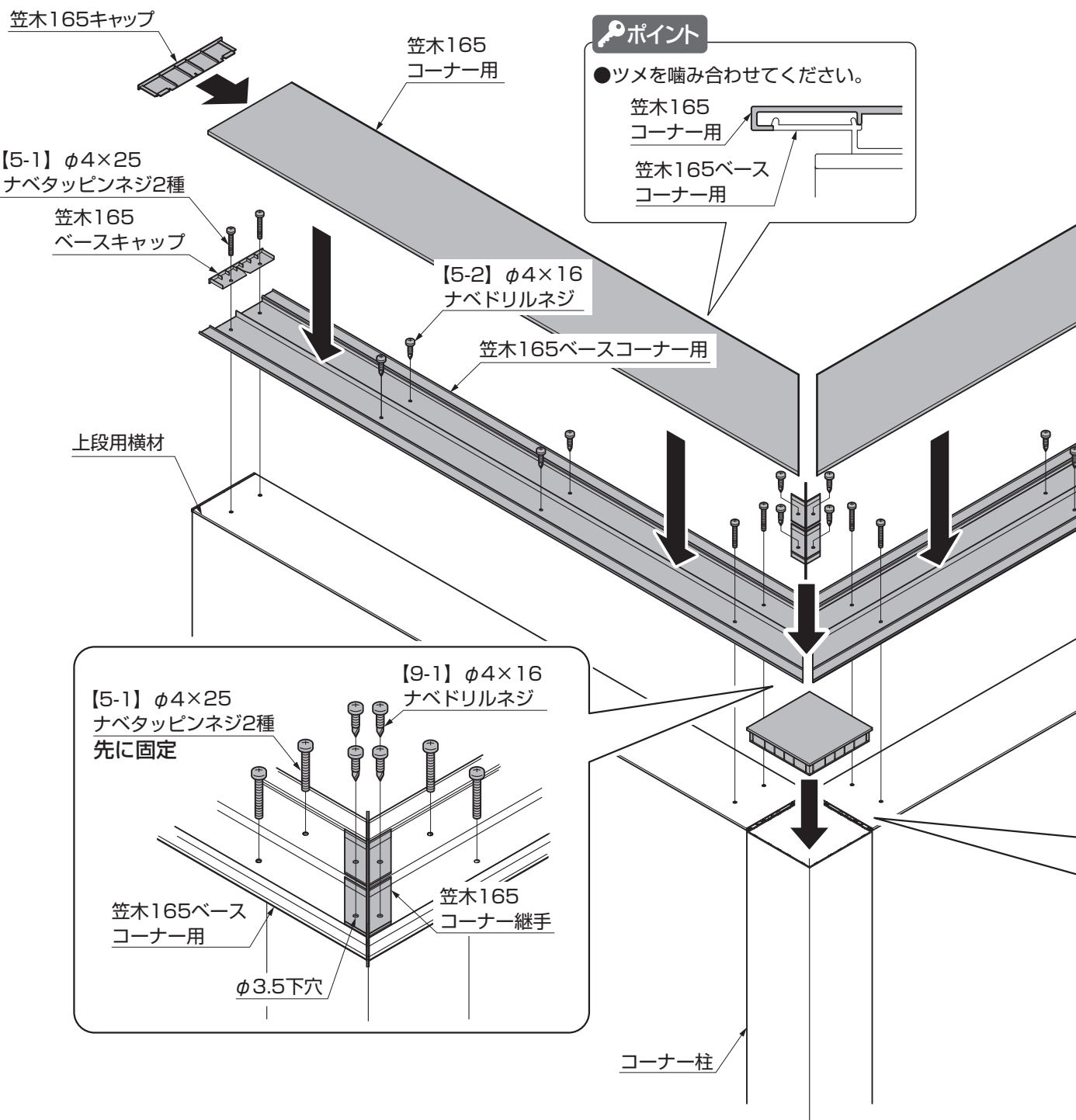


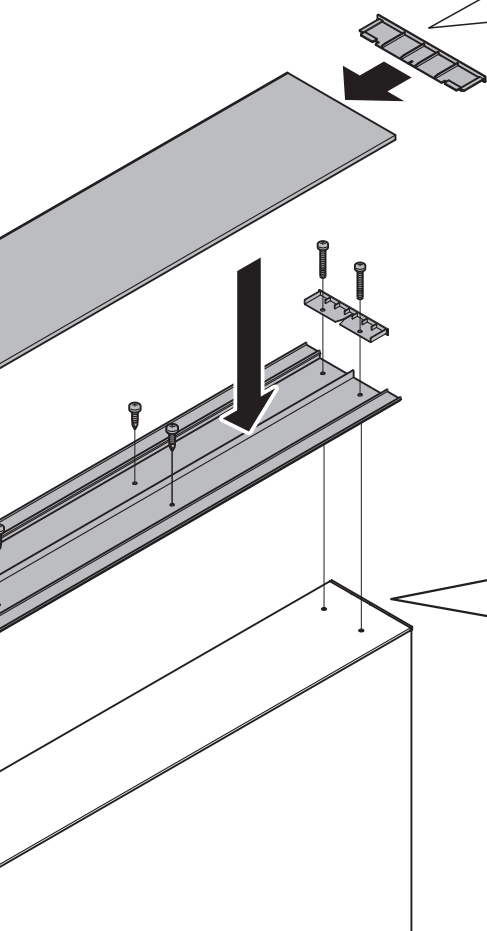
13. 笠木の取付け コーナー仕様の場合

ポイント

【ポイントルーフを接続する場合】

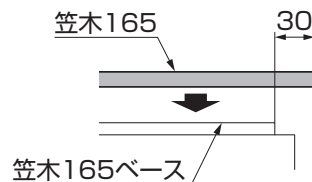
- 笠木165ベースや笠木165を取付ける前に、ポイントルーフを接続してください。ポイントルーフの接続方法は「Gルーフ ポイントルーフタイプ 取付説明書 <E422>」を参照してください。
- ※ 笠木165ベース、笠木165の切断加工があります。



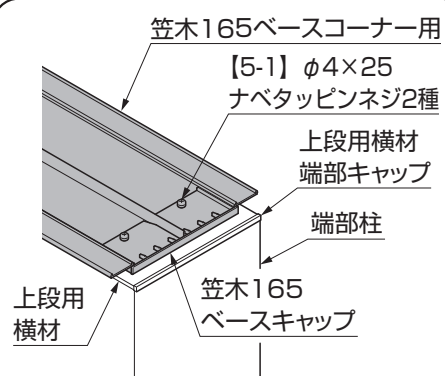
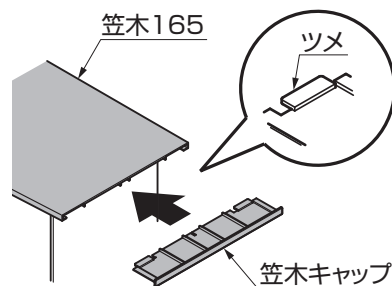


ポイント

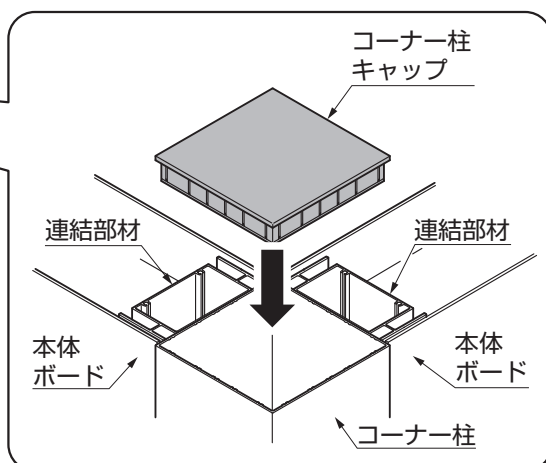
- 笠木165が笠木165ベースから30mm出るように取付けてください。



- 笠木キャップは、両側のツメが上に来る向きで取付けてください。



- ① コーナー柱キャップをコーナー柱にはめ込んでください。
- ② 笠木165ベースコーナー用(左・右)、笠木165コーナー継手を突き合わせてφ3.5の下穴をあけてください。
- ③ 笠木165ベースコーナー用(左・右)、笠木165ベースキャップ、笠木165コーナー継手を【5-1】、【5-2】、【9-1】で取付けてください。
- ④ 笠木165コーナー用(左・右)を笠木ベースコーナー用(左・右)にはめ込んでください。
- ⑤ 笠木165キャップを笠木165コーナー用に取付けてください。

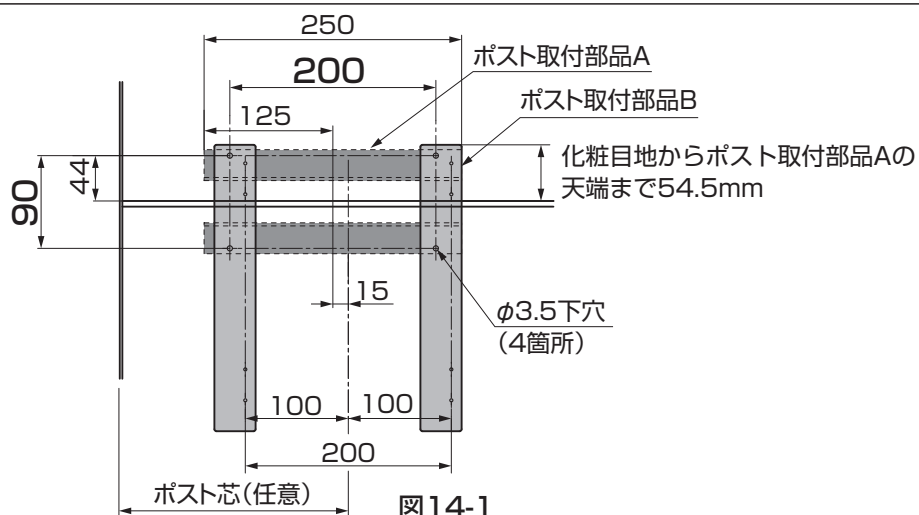


14. オプション (ポスト、インターホン、DC12V照明、AC100V照明の取付け)

14-1 ポストの取付け

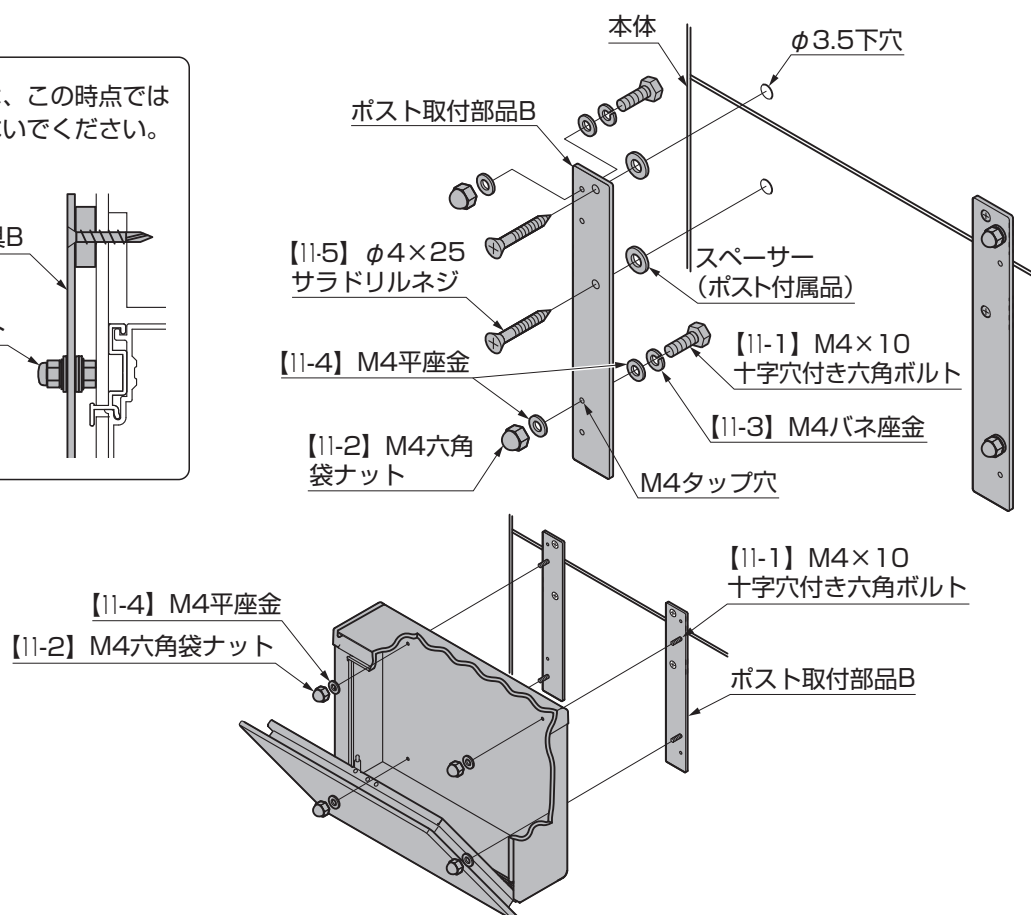
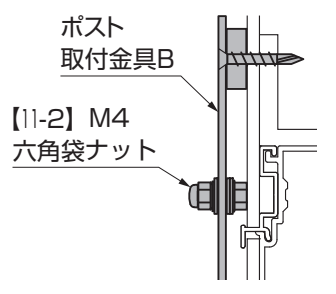
ポイント

●ポストを取付ける前に、必ずボード本体の養生シートをはがしてください。



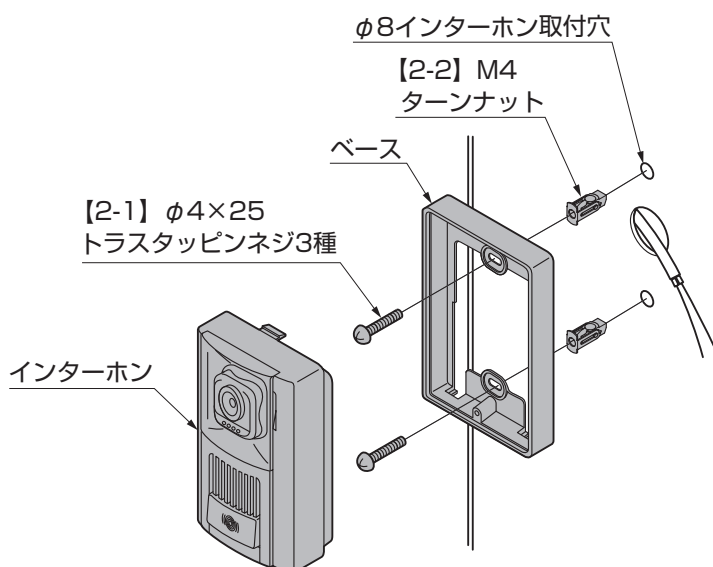
ポイント

●袋ナットは、この時点では強く締めないでください。



- ① 図14-1を参照してポスト取付部品Bを取付けるφ3.5の下穴をあけてください。
- ② ポスト取付部品BのM4タップ穴に【11-1】、【11-3】、【11-4】を締め込んでください。
- ③ ポスト取付部品Bに取付けた【11-1】に【11-2】、【11-4】を仮止めしてください。
- ④ ポスト取付部品Bを本体に【11-5】とスペーサー（ポスト付属品）を入れて取付けてください。
- ⑤ ポスト取付部品Bに仮止めしていた【11-2】、【11-4】でポストを取付けてください。

14-2 インターホンの取付け ※本図は後付けの場合を示します。

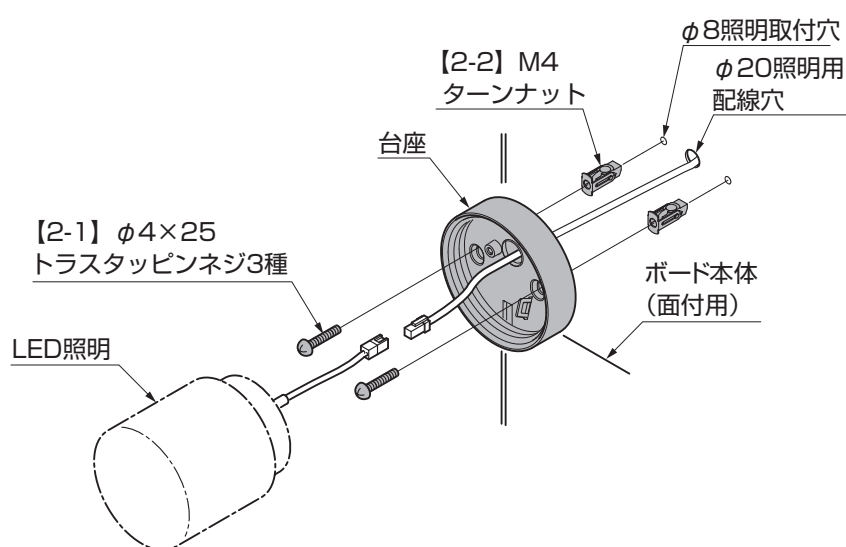


ポイント

- インターホンを取付ける前に、必ずボード本体の養生シートをはがしてください。
- インターホンの取付けは、インターホンの取付説明書を参照してください。

- ①φ8インターホン取付穴に【2-2】を差し込んでください。
- ②インターホンを【2-1】で取付けてください。

14-3 照明器具の取付け



ポイント

- 照明器具を取付ける前に、必ずボード本体の養生シートをはがしてください。
- 照明器具の組立てや結線方法は照明器具に付属している取付説明書を参照してください。

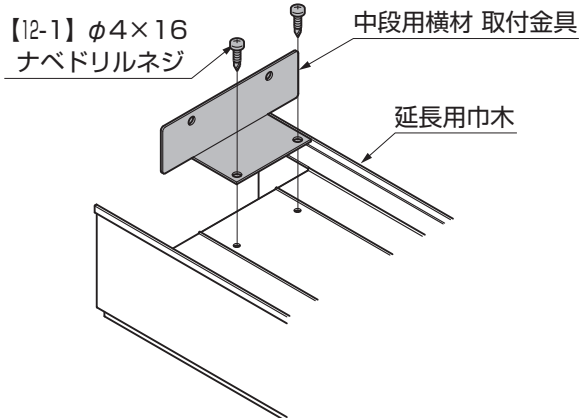
- ①φ8照明取付穴に【2-2】を差し込んでください。
- ②照明器具を【2-1】で取付けてください。

ポイント

- 取付け方法は照明器具の取付説明書を参照してください。

15. 延長巾木を取付ける場合

15-1 中段用横材取付金具の取付け

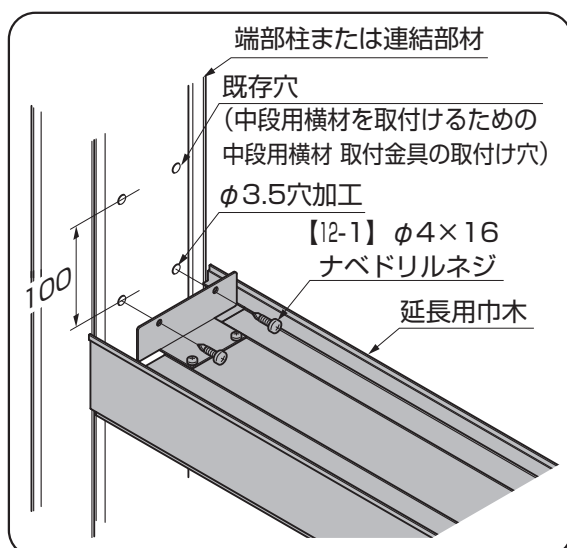


⚠ 注意

●柱の埋め込みを浅くすることはできません。「1.基礎寸法と各部の名称」に記載の寸法を守ってください。

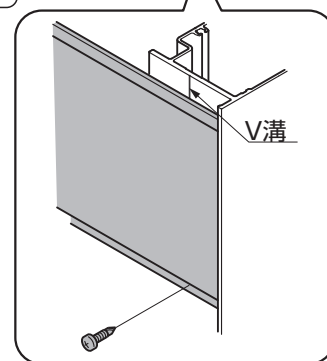
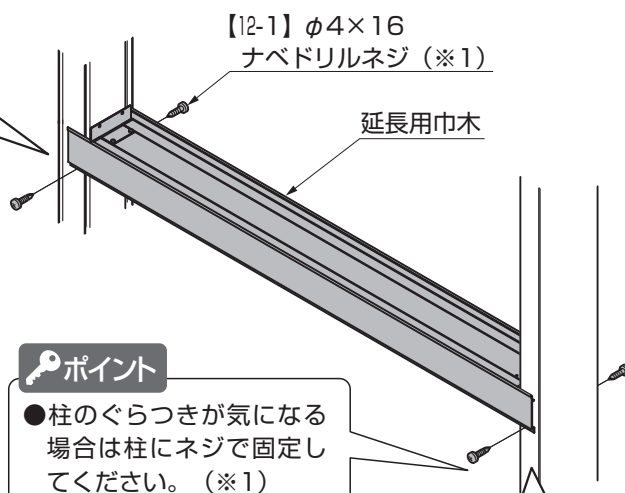
①中段用横材取付金具を延長用巾木に【12-1】で取付けてください。

15-2 延長用巾木の取付け



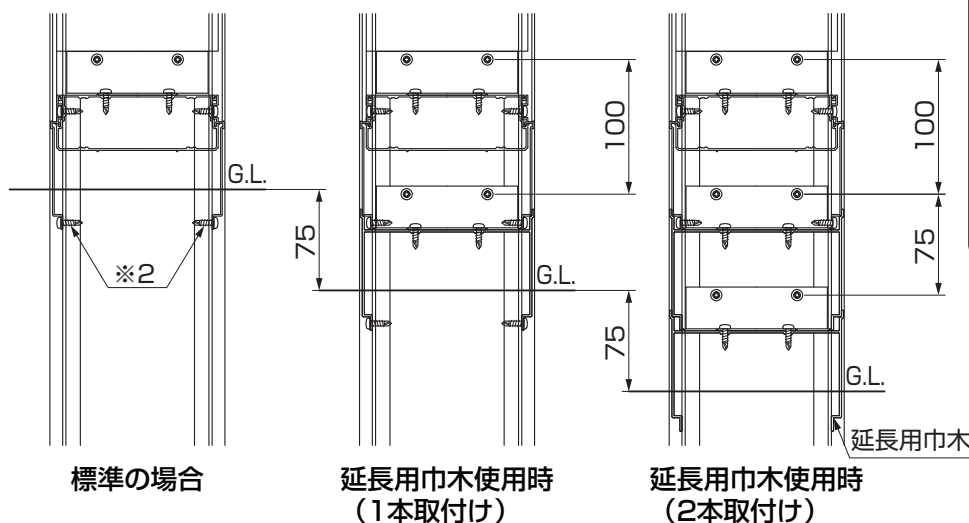
🔑 ポイント

●柱のぐらつきが気になる場合は柱にネジで固定してください。(※1)



🔑 ポイント

●延長用巾木を使用した場合は標準よりG.L.ラインが75mm低い位置になります。
●延長用巾木を使用した場合は、巾木を取付けるネジ(※2)は不要です。



①端部柱または連結部材に延長用巾木を【12-1】で取付けてください。

取説コード

B094

JZZ631168A
201605A_1049
201703B_1049